

- 問1 1965年当時のオーストラリアは、かつての宗主国であるイギリスやアメリカ合衆国といった欧米諸国を主な貿易相手としていました。しかし、2015年の統計では、輸出額の約27.0%を占める中国や、10.9%を占める日本、さらに韓国やタイといった国々が上位を占めるようになっていきます。これらの国々が共通して属している州の名称として正しいものを選びなさい。（2019年 埼玉県公立入試 類似）
1. アフリカ州                      2. アジア州                      3. 北アメリカ州                      4. ヨーロッパ州
- 問2 世界の米の流通に関する記述として、タイの輸出構造の特徴をふまえた正しい説明を選びなさい。（2023年 山形県公立入試 類似）
1. 生産量そのものが世界第1位であるため、国内消費量が多くても輸出量が世界最多となっている。                      2. 経済発展に伴い食生活が変化し、国内での米の消費量がゼロになったため、全量を輸出している。                      3. 国内消費に回される割合を抑え、生産された米の余剰分を積極的に海外へ輸出する仕組みを持っている。                      4. 二毛作や二期作が不可能な地域であるため、輸出用と国内消費用の品種を厳格に分けて生産している。
- 問3 ロシア、サウジアラビア、アメリカ合衆国などが主な産出国となっている鉱産資源について、その特徴や歴史的背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2018年 香川県公立入試 類似）
1. 燃焼時の二酸化炭素排出量が他の化石燃料に比べて極めて多いため、近年は世界的に利用が禁止されている。                      2. 産業革命を支えた主要な動力源であり、主に古期造山帯の周辺で多く産出される固体の燃料である。                      3. 20世紀後半に石炭に代わって主要なエネルギー源となり、火力発電の燃料や自動車の動力などに多用されている。                      4. 鉄鋼業の重要な原料として利用されており、主な産出国はオーストラリアやブラジルである。
- 問4 1970年代末から中国が進めた「改革・開放」政策において、海外の資本や技術を積極的に導入するために、シェンチェン（深圳）やアモイ（廈門）などの沿岸部の地域に設けられた特別な地区を何といいますか。（2026年 茨城県公立入試 類似）
1. 特別行政区                      2. 経済連携協定                      3. 経済特区                      4. 民族自治区
- 問5 世界の主要な農作物の統計において、ブラジルの生産量が全体の約34%、次いで第2位の国が約15%、インドネシアが約7%を占めている作物があります。この第2位に該当する国に関する説明として、地理的な視点から最も適切なものを選びなさい。（2016年 大阪府公立入試 類似）
1. 内陸国であり、メコン川の中流域に沿って国土が広がっている。                      2. 赤道直下に位置する多くの島々からなり、東南アジアで最大の面積を持つ。                      3. インドシナ半島の東側に位置し、首都をハノイに置いている。                      4. マレー半島の先端に位置し、中継貿易の拠点として発展している。
- 問6 東南アジアの経済統計において、インドネシア1カ国の国内総生産（GDP）は、インドシナ半島に位置する5カ国の国内総生産の合計額を上回っています。この「インドシナ半島の5カ国」に含まれる国の中で、唯一海に面していない内陸国はどこですか。（2023年 茨城県公立入試 類似）
1. ミャンマー                      2. ラオス                      3. カンボジア                      4. タイ
- 問7 ケニア産のバラの輸送において、ドバイが物流の中継拠点として選ばれている理由について、施設の面から説明したものとして正しいものはどれですか。（2015年 長野県公立入試 類似）
1. 砂漠地帯の広大な土地を利用した、長期保存を前提とする巨大な地下倉庫があるため。                      2. バラの選別や梱包を自動で行う、世界最大級のロボット集積センターがあるため。                      3. 飛行機の燃料を安く補給するための、産油国特有の巨大な給油プラントが隣接しているため                      4. 2006年に建設された、鮮度を保つための大規模な冷蔵保管施設が整っているため。
- 問8 サウジアラビアでは、2000年の時点で約500万人であった外国人人口が、2020年には約1300万人を超える規模まで急増しています。この背景にある要因と、流入した人々の特徴の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。（2025年 埼玉県公立入試 類似）
1. 経済発展に伴う労働力不足を補うために、南アジアなどから出かせぎ労働者が流入したため                      2. 生活環境の改善や医療技術の向上により、出生率が上昇し自然増加が加速したため                      3. 周辺諸国での紛争を逃れるため、安全な隣国を求めて大量の難民が流入したため                      4. イスラム教の聖地巡礼が盛んになり、観光を目的とした短期滞在者が定住化したため
- 問9 赤道の北側、おおそ東経120度から150度、北緯10度から30度付近のフィリピン海や東シナ海などの海域で発生し、発達して東アジアや東南アジアに暴風雨をもたらす熱帯低気圧を何と呼びますか。最も適切な名称を選びなさい。（2019年 静岡県公立入試 類似）
1. 台風                      2. サイクロン                      3. ブリザード                      4. ハリケーン
- 問10 近年のマレーシアの輸出統計では、パーム油などの一次産品の輸出額が増大しているにもかかわらず、輸出全体に占めるそれらの割合は、1980年当時と比較して低下しています。このような統計上の変化が起きた背景として、最も適切な説明はどれですか。（2026年 青森県公立入試 類似）
1. 外資を導入した工業化政策により、電気機器などの機械類の輸出がそれ以上に急増したため。                      2. 森林保護のためにアブラヤシの栽培面積を制限し、輸出量を意図的に削減したため。                      3. 国内の人口増加に伴い、生産されたパーム油のほとんどが国内で消費されるようになったため。                      4. 天然ゴムからパーム油への転換が進まず、農業全体の生産性が著しく低下したため。
- 問11 東アジアに位置し、広大な国土を持つ中国では、かつて人口の急増を抑えるために「一人っ子政策」と呼ばれる厳しい産児制限が行われていました。しかし、2015年にこの政策は廃止されました。その背景にある、現在の中国が直面している社会問題として最も適切なものはどれですか。（2024年 石川県公立入試 類似）
1. 食料の自給率が劇的に改善し、人口爆発による食料不足の恐れが完全に解消されたこと                      2. 広大な内陸部を開発するために、強制的な移住を伴う人口増加が必要になったこと                      3. 都市部と農村部の間の経済格差が縮小したことで、人口を抑制する必要がなくなったこと                      4. 急速な少子高齢化が進行し、将来の労働力不足や社会保障負担の増大が懸念されていること
- 問12 世界の国々の統計を示した資料において、人口が13億人を超えていながら、国内総生産（GDP）の総額がドイツを下回っている国があります。この国の経済的特色について、一人あたりのGDPと第3次産業人口の割合という2つの視点から述べた説明として、正しいものはどれですか。（2022年 秋田県公立入試 類似）
1. 先進国に近い経済構造を持っており、一人あたりのGDPが高く、第3次産業人口の割合が第2次産業を大きく下回っている。                      2. 人口が非常に多いため、一人あたりのGDPはドイツより高いが、第3次産業人口の割合は世界で最も低い部類に入る。                      3. 一人あたりのGDPは世界平均を大きく上回っているが、依然として第1次産業が中心であるため、第3次産業人口の割合は極めて低い。                      4. アメリカやドイツと比較して、一人あたりのGDPが低く、第3次産業に従事する人口の割合も低い位置にある。